

1 保育所等利用申込・入所待機状況

令和5年4月1日現在

(単位：人)

項目	人数	年齢別内訳		2022(令和4) 4月1日現在	対前年比
		3歳未満	3歳以上		
就学前児童数(A) ※1	389,609	185,841	203,768	401,144	▲ 11,535
保育所等利用申込者数(B) ※2 (利用申込率=B/A)	180,564 (46.3%)	81,457 (43.8%)	99,107 (48.6%)	177,687 (44.3%)	2,877 (2.0ポイント)
利用児童数(C) (利用率=C/A)	172,385 (44.2%)	74,188 (39.9%)	98,197 (48.2%)	170,241 (42.4%)	2,144 (1.8ポイント)
保育所	148,619	61,369	87,250	147,766	853
認定こども園	16,197	5,275	10,922	15,284	913
地域型保育事業 ※3	7,569	7,544	25	7,191	378
保留児童数(D)=B-C	8,179	7,269	910	7,446	733
預かり保育を実施している幼稚園 ①	238	14	224	194	44
国庫補助を受けている認可外保育施設 ②	21	18	3	65	▲ 44
企業主導型保育事業 ③ ※4	362	315	47	386	▲ 24
地方単独補助を受けている認可外保育施設 ④	611	442	169	645	▲ 34
求職活動中のうち、求職活動を休止している者 ⑤	537	458	79	571	▲ 34
特定の保育所を希望し、保護者の私的な理由により待機している者 ⑥	2,745	2,431	314	2,280	465
育児休業中の者 ⑦	3,443	3,392	51	3,085	358
待機児童(E)=D-①~⑦	222	199	23	220	2

※1 就学前児童数は、神奈川県年齢別人口統計調査結果(R4.1.1時点)の数

※2 保育所等：保育所、認定こども園(幼稚園機能部分を除く。)及び地域型保育事業

※3 地域型保育事業：小規模保育、家庭的保育、事業所内保育及び居宅訪問型保育の各事業

※4 企業主導型保育事業：仕事と子育ての両立に資することを目的として、平成28年度に国が創設した事業形態。企業が自社の従業員の子どもや地域の子どもの受け入れるために設置する保育施設。

2 市町村別・保育所等利用待機児童数の推移

(各年4月1日現在、単位：人)

市町村名	2010 (平成22)	2015 (平成27)	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (平成31)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4) (A)	2023 (令和5) (B)	対前年比 (B-A)	保育児童数 ※
横浜市	1,552	8	7	☆2	63	46	27	16	11	10	▲1	3,223
川崎市	1,076	0	6	☆0	18	14	12	0	0	0	0	1,523
相模原市	514	0	0	☆0	83	8	8	4	3	15	12	631
横須賀市	39	21	19	☆12	37	70	45	21	9	10	1	238
政令・中核計(A)	3,181	29	32	14	201	138	92	41	23	35	12	5,615
平塚市	30	0	0	☆32	34	22	15	0	0	6	6	246
鎌倉市	57	50	44	☆47	93	78	59	45	15	28	13	229
藤沢市	287	83	55	148	174	164	20	0	0	3	3	460
小田原市	15	16	22	☆24	17	11	14	5	6	9	3	96
茅ヶ崎市	167	115	89	☆18	14	5	0	1	22	5	▲17	246
逗子市	10	4	19	26	8	18	22	5	13	11	▲2	27
三浦市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
秦野市	45	51	0	49	7	9	7	4	0	0	0	45
厚木市	47	17	10	48	24	1	1	0	0	0	0	149
大和市	119	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	298
伊勢原市	18	9	47	58	57	49	44	43	31	19	▲12	136
海老名市	20	35	27	58	28	50	24	38	12	13	1	169
座間市	34	39	43	79	66	43	69	59	50	50	0	132
南足柄市	2	9	18	9	10	2	0	0	0	0	0	18
綾瀬市	30	45	44	47	45	56	27	15	6	10	4	105
葉山町	28	40	9	☆47	41	52	52	22	22	12	▲10	23
寒川町	10	10	10	11	5	5	4	1	7	2	▲5	35
大磯町	7	18	18	18	13	21	15	8	9	18	9	55
二宮町	0	10	0	☆5	1	0	2	0	0	0	0	6
中井町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大井町	0	0	1	2	2	5	14	4	4	1	▲3	25
松田町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
山北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開成町	0	5	5	0	0	7	8	9	0	0	0	22
箱根町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真鶴町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湯河原町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛川町	8	14	4	16	27	14	4	6	0	0	0	18
清川村	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
県所管域計(B)	936	596	465	742	666	612	404	265	197	187	▲10	2,564
県合計(A+B)	4,117	625	497	756	867	750	496	306	220	222	2	8,179
(対前年比)	872 (26.9%)	▲454 (▲42.1%)	▲128 (▲20.5%)	259 (52.1%)	111 (14.7%)	▲117 (▲13.5%)	▲254 (▲33.9%)	▲190 (▲38.3%)	▲86 (▲28.1%)	2 0.9%		733 (9.84%)

※1 保留児童数とは、保育所等への利用申込みをしているが、利用できていない児童の数。

※2 平成29年度について、☆印は改正前の調査要領(一部適用を含む)により集計。

3 年齢別待機児童数の状況

年齢別の待機児童数では、3歳未満の低年齢児が全体の89.6%と、依然として高い割合を占めています。その背景には、低年齢児の利用申込率が上昇していることがあります。

(1) 年齢別待機児童の割合（令和5年4月1日現在）

（単位：人）

	3歳未満児				3歳児	4歳以上児	合計
	0歳児	1歳児	2歳児	計			
待機児童数	18	130	51	199	19	4	222
構成比	8.1%	58.6%	23.0%	89.6%	8.6%	1.8%	100%

※ 待機児童に占める3歳未満児の数・割合の推移

（単位：人）

	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (平成31)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)
待機児童数	756	867	750	496	306	220	222
うち3歳未満児	678	796	665	432	271	196	199
割合	89.7%	91.8%	88.7%	87.1%	88.6%	89.1%	89.6%

(2) 3歳未満児の保育所等利用申込率の推移

（単位：人）

	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (平成31)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)
3歳未満児人口	215,507	214,912	213,232	211,258	204,191	190,780	185,841
うち利用申込者数	72,354	74,937	77,074	79,390	79,511	80,292	81,457
利用申込率	33.6%	34.9%	36.1%	37.6%	38.9%	42.1%	43.8%

4 待機児童が多い市における状況

待機児童が20人以上となった市町村は、多い順に座間市、鎌倉市の2市となっています。

（単位：人）

市町村名	待機児童数(4月1日現在)			保育所等定員数 対前年比
	2022 (令和4)	2023 (令和5)	対前年比	
座間市	50	50	0	49
鎌倉市	15	28	13	22

【参考：待機児童のいる市町村の状況】

（単位：市町村）

区分	市町村	2023 (令和5)	2022 (令和4)	増減
50人以上	座間市	1	1	0
20～49人	鎌倉市	1	3	▲2
1～19人	横浜市、相模原市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、伊勢原市、海老名市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、大井町	15	11	4
0人		16	18	▲2